



村上市スポーツ施設整備計画

2022 → 2026

★第2期 令和4年度～令和8年度



令和4年3月
村上市教育委員会

<目 次>

【本 編】

第1章 計画の策定（改訂）にあたって

1 計画の策定（改訂）の目的	1
2 計画の位置づけ	2
3 計画の期間	3
4 計画の対象	3

第2章 スポーツ環境の現状と課題

1 スポーツを取り巻く現状	4
2 スポーツ施設の現状	5
3 スポーツ施設の課題	9

第3章 スポーツ施設の整備の考え方

1 スポーツ施設の整備の視点	10
2 スポーツ施設の整備方針	11

第4章 スポーツ施設の整備を進めるにあたって

1 施設整備の進め方	13
2 施設ごとの整備計画	13
3 本計画以降の施設整備の考え方	13
【スポーツとSDGsの関係】	17

【資料編】

1 スポーツ施設状況

(1) 市スポーツ施設建設状況	19
(2) 市スポーツ施設位置図	20
(3) 市スポーツ施設地域別一覧	21
(4) 種類別公共スポーツ施設数比較	22
(5) 市スポーツ施設利用状況	23
(6) 学校開放施設利用状況	24

2 スポーツ関係団体

(1) 村上市体育協会加盟団体登録者数（地域別）	25
(2) 村上市スポーツ少年団加盟団体登録者数（地域別）	26
(3) 社会体育団体登録数（地域別）	27
(4) 総合型地域スポーツクラブ会員数推移	28
3 スポーツ推進審議会諮問・答申書	29

第1章 計画の策定（改訂）にあたって

1 計画の策定（改訂）の目的

村上市を取り巻く社会情勢は大きく変化し、人口減少や少子高齢化は急速に進み、社会全体に様々な影響を与えています。また、地震や異常気象などこれまでにない自然災害が頻発する中、公共施設の安全・安心の確保など、その用途にも多様性が求められています。

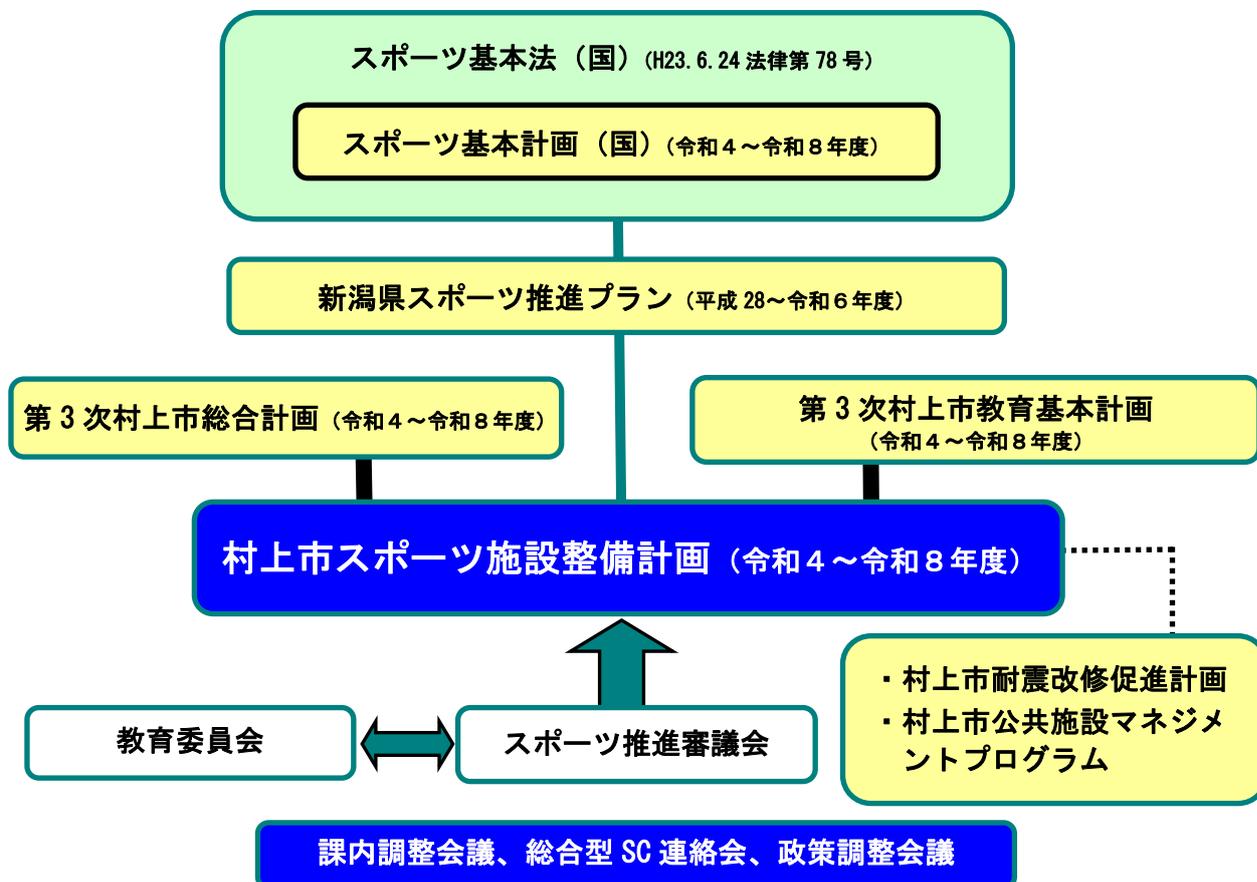
そのような中、村上市は第3次村上市総合計画の策定にあたり国際連合が採択し我が国も推進する持続可能な開発目標（SDGs）の考え方を取り入れ、様々な主体と連携、協働しながら、持続・成長するまちづくりを進めることとし、まちの将来像「あふれる笑顔のまち村上」の実現を目指すこととしています。また、「持続するまち」の実現に向けて行財政運営を確かなものとするため公共施設の見直しも進めています。

これらを踏まえ、第3次村上市教育基本計画では、スポーツに関する取組として「心身ともに充実するスポーツの振興」を基本方針とし、「生涯スポーツの推進」「競技スポーツの推進」「スポーツ環境の整備・充実」を基本施策に掲げています。スポーツの分野においても様々な主体と連携・協働しながら、持続・成長するまちづくりを推進することとしています。

本計画は、まちの将来像「あふれる笑顔のまち村上」の実現のため、これまでの施設の状況を整理するとともに、大きな社会情勢の変化を踏まえ、将来にわたる持続可能なスポーツ施設のあり方と生涯にわたりスポーツを楽しめる環境づくりについて検証を行い、そのうえで、計画の根幹部分は第1期の計画を踏襲しつつ、社会情勢の変化などを加味し整備方針・整備計画の見直しを行い、本計画を策定（改訂）しています。

2 計画の位置づけ

本計画は、村上市総合計画及び村上市教育基本計画との整合性を図りながら村上市のスポーツ施設の整備方針を示すものです。



（1）第3次村上市総合計画（令和4～令和8年度）

基本目標4 人が輝く郷育のまち

政策4-4 誰もがスポーツに親しみ、アスリートが育つまちづくり

○多様なニーズに対応するため、施設の整備や地域資源の有効活用を図ると同時に、スポーツ団体との連携による推進体制の整備を図ります。

（2）第3次村上市教育基本計画（令和4～令和8年度）

基本施策16 スポーツ環境の整備・充実

16-1 スポーツ施設整備事業

○スポーツ施設については、本市のスポーツ施設整備計画に基づき、施設の最適配置を見据え、施設の計画的な改修や設備の修繕等を講じながら、利用者の利便性や安全性に配慮した整備に努めます。

3 計画の期間

令和4年度～令和8年度（5年間）

当初計画では、計画期間を平成25年度から平成32年度までの8年間として計画を推進してきました。

上位計画である第3次村上市総合計画、第3次村上市教育基本計画が令和4年度から令和8年度までの5か年を計画期間としてスタートします。

本計画の計画期間については、上位計画との整合を図るため、令和4年度から令和8年度までの5か年とし、令和3年度を第2期計画策定期間とします。



4 計画の対象

村上市のスポーツ施設及び新たに整備が求められる施設を対象としています。

第2章 スポーツ環境の現状と課題

本市におけるスポーツ施設は、平成20年4月1日に旧村上市、荒川町、神林村、朝日村、山北町の5市町村が合併したことにより、旧市町村が所有していた同種類の施設が複数存在するようになりました。これにより、市民の横断的な利用が可能となり、日常のスポーツ活動の場として有効に利用されています。

しかしながら、建設後30年以上経過している施設が約7割あり、経年劣化等による修繕・改修が後を絶たない状況にあります。

また、スポーツへの市民ニーズの多様化に加え、新型コロナウイルス感染症の影響下での大規模自然災害の発生による避難所機能や地域コミュニティ機能など、スポーツ施設に求められる役割も多様になってきています。

ここでは、本市のスポーツ及びスポーツ施設を取り巻く現状と課題について考察します。

1 スポーツを取り巻く現状

（1）運動習慣の定着化、運動をする人・しない人の二極化

総合型地域スポーツクラブやスポーツ推進委員などの積極的な活動により、運動に接する機会が多様に提供されていることに加え、近年の健康に対する関心の高まりから市民の運動習慣の定着化は進んできていると言えます。

一方、スポーツ事業やスポーツ教室への市民の参加状況などから運動をする人としらない人の二極化が進んでいる状況がうかがえます。

（2）誰もが楽しめる生涯スポーツの普及とスポーツ団体構成員の固定化

急速に進む高齢社会の中で、中高年の健康への意識が高まり、競技スポーツから健康増進や生きがい、仲間づくりなどを目的とした生涯スポーツに親しむ人が多くなってきています。

一方、市内の各種スポーツ団体の登録団体数及び登録者数は年々減少傾向にあります。人口減少・少子高齢化などが一因として考えられますが、新規登録者数が増えず、各種スポーツ団体の構成員が固定化してしまっている現状がうかがえます。

（3）新しい生活様式を取り入れたスポーツ活動の推進

新型コロナウイルス感染症への対応は、感染予防の観点から当初は施設利用を休止、運動をすること自体を自粛するなどの対応を行ってきましたが、新しい生活様式を取り入れ感染予防対策を講じながら国・県・市の感染状況にあわせた活動を行っています。

今後は、大勢が一堂に会することができない状況の中にあっても健康づくり・体力づくりのために取り組んできた広報活動やオンラインでの事業や教室の開催など、これからの時代に即したスポーツ活動を推進していかなければなりません。

2 スポーツ施設の現状

（1）地域ごとのスポーツ施設の現状

【村上地域】

各スポーツ施設は点在しており、中小規模な施設がほとんどで大きな競技会を開催するには不十分ですが、当該地域には4割強の人口が集中していることから施設利用率は高い地域です。

村上体育館1か所、小体育館5か所、学校開放施設体育館11か所、計17か所の体育館がありますが、令和2年度実績で村上体育館が地域内体育館利用者の37%を占めています。次いで、村上第一中学校体育館が13%、瀬波体育館が12%と比較的利用割合が大きいことから、施設が点在しているため近くの施設を利用する傾向が強いことや小体育館や学校開放施設を有効活用できていることがうかがえます。

平成31年4月には国内最大規模の屋内スケートボード施設（村上市スケートパーク）を整備し、村上体育館に無いランニングコースを設置しています。当施設は、オリンピック種目にもなったスケートボードを通じて、競技人口の新たな発掘、他自治体との連携による関係人口の創出など、地域活性化への取組を進めています。

三面川東河川公園は、市内で唯一の一般用サッカーコート1面が確保できる芝のグラウンドですが、大雨の際に冠水し泥が混入する等の理由からピッチの状態が良好に保たれる状況にないことから、より良いコンディションのサッカーやグラウンド・ゴルフなどで使用可能な人工芝グラウンドの整備要望があります。

【荒川地域】

荒川総合体育館以外のスポーツ施設は荒川総合運動公園に集約されており、北信越国体や県レベルの大会が開催できるテニスコートやプロ野球BCリーグが開催される荒川球場があります。

総合体育館1か所、学校開放施設体育館4か所、計5か所の体育館があり、令和2年度実績で、荒川総合体育館が地域内体育館利用者の78%を占めており地域の核を担う施設となります。地域内唯一の体育館であるため、利用者が集中しますが、学校開放施設を有効に活用し利用調整を行っています。また、荒川総合体育館は耐震診断の結果、耐震改修が必要と診断されていることから本計画期間中に整備方針等、改修に向けた取組を進めることが必要です。

荒川総合運動公園内の荒川多目的グラウンド、荒川球場、荒川テニスコートは市内で最も規模の大きい施設ではありますが、利用者数が市内の同類施設と比較しても低水準となっています。テニスコート、野球場は競技会を開催できる十分な規模であるため、今後も引き続き大会や合宿の誘致を推進していきます。一方、荒川多目的グラウンドは、隣接する神林地域に同規模の多目的グラウンドがあることから市民ニーズの変化に対応した施設整備が必要となります。

【神林地域】

神林総合体育館、神林球場、神林多目的グラウンドが1か個所に整備されているとともに、日本海沿岸東北自動車道神林岩船港インターからのアクセスも良く、市内外のスポーツ交流

の拠点となっています。

総合体育館1か所、小体育館3か所、学校開放施設体育館3か所、計7か所の体育館があり、令和2年度実績で、神林総合体育館が地域内体育館利用者の78%を占めており地域の核を担う施設となります。小体育館3か所のうち神納体育館と西神納体育館は、ゲートボールに特化した施設となっているため、総合体育館のサブ体育館として、平林体育館と学校開放施設体育館が同水準で利用されている現状となります。また、神林総合体育館のアリーナは荒天時に雨漏りが発生する場合があります、安心して利用できる施設整備が急務となっています。

北新保ゲートボール場は市内最大規模のゲートボール場（10面）で各種大会のメイン会場として使用されています。

【朝日地域】

朝日総合体育館、朝日球場、朝日多目的グラウンドなどの施設が1か所に整備されており、地域のスポーツ活動の拠点として利用されています。

総合体育館1か所、小体育館3か所、学校開放施設体育館4か所、計8か所の体育館があり、令和2年度実績で、朝日総合体育館が地域内体育館利用者の77%を占めており地域の核を担う施設となります。その他の体育館利用者は、ほぼ学校開放施設体育館を利用しており、学校開放施設を有効に利用している現状がうかがえます。一方、スポーツ施設である長津、荃太、高根の各体育館は、利用者が少なく、用途も近隣地域のコミュニティ機能としての利用がメインであるため、スポーツ施設としての今後のあり方についての課題があります。また、朝日総合体育館は耐震診断の結果、耐震改修が必要と診断されていることから本計画期間中に整備方針等、改修に向けた取組を進めることが必要です。

【山北地域】

山北総合体育館、山北球場、山北多目的グラウンドなどの施設が1か所に整備されており、地域のスポーツ活動の拠点として利用されています。

総合体育館1か所、小体育館5か所、学校開放施設体育館3か所、社会教育施設体育館1か所、計9か所の体育館があり、令和2年度実績で、山北総合体育館が地域内体育館利用者の79%を占めており地域の核を担う施設となります。当体育館は、平成29年度に耐震補強・大規模改修工事を完了しています。その他の体育館利用者は、ほぼ学校開放施設体育館と社会教育施設体育館を利用しており、それぞれの施設を有効に利用している現状がうかがえます。また、社会教育施設の山北コミュニティセンターについては、体育館部分を令和4年4月よりスポーツ施設として直営管理していく予定としています。小体育館5か所については、学校の統廃合により移管し利用している体育館ですが、利用者が少なく、近隣地域のコミュニティ機能としての利用がメインであること、小俣、中継、寒川のふれあいセンター体育館は、老朽化により安全の確保が困難なため、令和3年5月より使用中止をしていることなど、スポーツ施設として使用し続けることについての課題があります。

【村上市スポーツ施設整備計画】（本編）

（２）スポーツ機能のある施設設置状況

令和4年4月1日現在

地域名	施設名	屋内施設						屋外施設							
		体育館	柔剣道場	弓道場	トレーニングルーム	ゲートボール場	プール	その他	野球場	グラウンド	テニスコート	ゲートボール場	プール	公園その他	ナイター設備
村上	村上体育館	1	1												
	山辺里体育館	1													
	山辺里第二体育館・山辺里グラウンド	1							1		1				
	門前谷体育館・グラウンド	1							1						
	上海府体育館	1													
	瀬波体育館	1													
	村上市弓道場			1											
	岩船運動広場									1		1			
	村上運動公園								1	1				1	
	三面川東河川公園									1					
	三面川中州公園													1	
	瀬波テニスコート										1				1
	村上市スケートパーク				1			1							
	学校開放施設	11								11					
地域計	17	1	1	1	0	0	1	1	16	1	2	0	2	1	
荒川	グリーンパークあらかわ総合運動公園								1	1	1	1		1	1
	荒川総合体育館	1	1	1	1									1	
	市営ゴルフ場													1	
	学校開放施設	4							4						
地域計	5	1	1	1	0	0	0	1	5	1	1	0	2	1	
神林	バルパーク神林総合運動公園	1	1		1				1	1		1	1	1	1
	西神納体育館					1									
	神納体育館					1									
	神納東運動広場								1						
	北新保ゲートボール場										1				
	平林体育館	1													
	神林農村環境改善センター									1					
	学校開放施設	3							3						
地域計	5	1	0	1	2	0	0	1	5	1	2	1	1	1	
朝日	朝日総合体育館他	1							1	1		1		1	1
	長津体育館・グラウンド	1							1						
	茎太体育館・グラウンド	1							1						
	高根体育館・グラウンド	1							1						
	朝日みどりの里				1	1	1								
	市営ぶどうスキー場													1	
	学校開放施設	4							4						
	地域計	8	0	0	1	1	1	0	1	8	0	1	0	2	1
山北	山北総合体育館他	1	1		1				1	1	1			4	1
	小俣ふれあいセンター	1													
	雷ふれあいセンター	1													
	中継ふれあいセンター	1													
	山熊田ふれあいセンター（用途廃止済）														
	黒川ふれあいセンター（用途廃止済）														
	寒川ふれあいセンター	1													
	桑川ふれあいセンター	1													
	山北コミュニティーセンター	1													
学校開放施設	3							2							
地域計	10	1	0	1	0	0	0	1	3	1	0	0	4	1	
全地域	合計	45	4	2	5	3	1	1	5	37	4	6	1	11	5

※県・市他課管理施設含む（民間施設除く）

（３）スポーツ施設の主な改修・工事等の状況

平成25年度	[荒川テニスコート人工芝改修工事]	46,812千円
	[山熊田ふれあいセンター体育館・特別教室棟解体工事]	8,418千円
	[朝日総合体育館屋根防水補修工事]	1,250千円
平成26年度	[朝日総合体育館アリーナ床塗装張り替え工事]	8,805千円
	[黒川俣ふれあいセンター木造校舎棟解体工事]	8,740千円
	[荒川温水プール燃料用地上タンク交換工事]	2,213千円
平成27年度	[朝日多目的グラウンドバックネット張替工事]	5,454千円
	[荒川総合体育館既設屋内消火栓配管改修工事]	4,266千円
	[神林総合体育館照明制御設備修繕工事]	3,963千円
平成28年度	[朝日球場バックネット張替工事]	6,480千円
	[山北総合体育館カーテンウォール取替工事]	4,968千円
	[荒川総合運動公園給水ポンプ配管取替工事]	4,080千円
平成29年度	[山北総合体育館耐震補強・大規模改修工事]	501,866千円
	[屋外運動施設整備工事]	123,916千円
	[村上弓道場アーケード増設工事]	3,672千円
平成30年度	[村上市スケートパーク建設工事]	1,414,365千円
	[黒川俣ふれあいセンター体育館解体工事]	27,201千円
	[朝日球場バックスクリーン解体工事]	2,916千円
令和元年度	[朝日総合体育館消防設備修繕工事]	1,242千円
	[神林総合体育館高圧ケーブル取替工事]	1,221千円
	[村上体育館屋上防水修繕工事]	1,080千円
令和2年度	[山北総合体育館防火シャッター改修工事]	5,720千円
	[荒川総合運動公園トイレ洋式化工事]	3,668千円
	[山北総合体育館非常警報操作制御設備改修工事]	2,885千円

（４）スポーツ施設の管理運営状況

主要なスポーツ施設は各地域でスポーツ活動の普及・推進、住民の健康づくり活動などを行っている総合型地域スポーツクラブが指定管理者として管理運営を行っています。

学校統廃合などによりスポーツ施設として移管を受けた施設の一部については、直営で管理運営を行っています。（※指定管理施設 41、直営施設 17〔用途廃止済、校舎のみの施設も含む〕）

地 域	指定管理事業者	管理期間	管理施設
村上地域	NPO法人総合型スポーツクラブウェルネスむらかみ	R4～R8	11
荒川地域	NPO法人サンスマイルあらかわ	R4～R8	6
神林地域	NPO法人 ^{きらら} 希楽々	R4～R8	9
朝日地域	NPO法人総合型地域スポーツクラブ愛ランドあさひ	R4～R8	7
山北地域	NPO法人さんぽくスポーツ協会	R4～R8	8

3 スポーツ施設の課題

（1）老朽化した施設への対応

本計画におけるスポーツ施設のうち建設後 30 年以上経過している施設が約 7 割あり、経年劣化により老朽化している施設が多くなっています。

日々の施設管理については、指定管理者の献身的な取組により良好に維持管理されていますが、突発的に修繕を要する事案が後を絶たない状況にあります。

特に学校統廃合により移管されたスポーツ施設については建築年が古いだけに老朽化が顕著な状況にあり、一部使用を中止している施設もあります。

これら老朽化した施設の対応が喫緊の課題です。

（2）将来に向けた持続可能な施設整備

スポーツ施設のほとんどは合併前の旧市町村時代に整備されたもので、類似施設が複数存在している状況です。利用者数は年々減少傾向にあることから、施設規模や施設の状態、それぞれの地域の特色などを考慮し、各施設の機能の集約を図っていく必要があります。

（3）多様化する利用者ニーズへの対応

スポーツ施設は、各年代を問わず多様な活動の場として活用されており、これまでの施設に関し競技環境の充実や周辺環境等の整備、生涯スポーツ環境の充実、さらには新たな施設を要望する声など、さまざまな視点での利用者ニーズがあります。

村上市スケートパークが市内外を問わず新たなスポーツ人口、関係人口の創出につながっているように、多様な利用者ニーズを的確に捉え、望まれるスポーツ環境の充実を図っていくことが求められています。

第3章 スポーツ施設の整備の考え方

「いつでも、どこでも、だれもが、いつまでも、スポーツに親しめる生涯スポーツ社会の実現」に向け、スポーツ活動を支える「場」として、施設の改修・修繕などの整備を図っていきますが、その前提として、それぞれの施設の利用状況や役割などを基に、施設のあり方を再検証し、持続可能なまちづくりに向けた施設整備を進めます。

1 スポーツ施設の整備の視点

施設の整備を進めるにあたっては、持続可能な開発目標（SDGs）の達成に向けた取組を前提とし、その施設の利用実態や課題などを把握し、将来的にどうあればよいかを判断する必要があります。

施設整備における視点を以下に整理します。

（1）施設の役割に対応した整備

施設の効率的な活用と機能を活かした活用を図るためには、その施設の役割を明確にし、その役割に沿った施設整備を進める必要があります。

同種類の施設がある場合は、施設の役割を市全体の拠点となる「拠点施設」、地域の核となる「地域施設」、「その他」に整理し、その役割に沿った施設の整備を進めます。

また、災害時の指定避難所等になっている施設やコミュニティ活動の拠点として活用されている施設もありますので、複合的に活用されている施設についてはその役割についても配慮する必要があります。

（2）市の人口ビジョンやバランスに配慮した施設の整備

広大な面積を有する本市にとって、施設の利用率だけで施設の整備を進めることはできませんが、市全体としての施設数や配置にも配慮しながら施設の整備を進める必要があります。

（3）利用者ニーズに対応した施設の整備

市民及び施設利用者からは利便施設（トイレ、シャワー、更衣室など）の整備や新たな分野の施設整備を望む声も多くあります。

将来に向けた利用者ニーズを的確に捉えながら整備を進めていかなければなりません。

（4）人と環境に配慮した施設の整備

これからの施設整備にあたっては、ユニバーサルデザインに配慮するとともに温室効果ガス排出量削減のため、再生可能エネルギーの導入や省エネ改修を検討し、ゼロカーボンシティ実現に向け、人と環境に配慮した優しい施設整備に努める必要があります。

2 スポーツ施設の整備方針

施設整備の視点に基づき、スポーツ施設の区分別整備方針を以下のとおり整理します。

◎整備方針

区分	拠点施設	地域施設	その他	整備方針
	市全体の拠点となる施設	各地域の核となる施設	拠点・地域施設以外の施設	
総合体育館		荒川総合 神林総合 村 上 朝日総合 山北総合		○スポーツの拠点施設としてだけでなく、福祉、地域コミュニティ、観光など様々な用途に活用されていることや防災面でも重要な役割を担っていることから、耐震改修が必要な荒川・朝日総合体育館は、本計画期間中に工事着手に向けた取組を進めます。また、神林総合体育館アリーナの屋根改修を進めます。なお、施設の維持管理に必要な改修については計画的に進めます。
小体育館			瀬波体育館 他 16 施設	○利用状況・利用形態を整理し、利用団体との調整を学校開放施設の有効活用を促進しながら総合体育館への機能集約を進めます。 ○老朽化している学校体育館については、原価償却資産の耐用年数を経過し、大規模改修が必要となった際には建て替えることなく施設を廃止することとします。
グラウンド	神 林	荒 川 村 上 朝 日 山 北	岩 船 運 動 広 場 他 4 施設	○拠点施設・地域施設の中から 1 施設をサッカー、グラウンド・ゴルフなどで利用可能な人工芝を設置した施設整備を検討します。 ○前記以外の施設は現状維持で管理し、当面の間、供用を継続します。
野球場	荒 川	神 林 村 上 朝 日 山 北		○拠点施設は大会開催等が可能な施設として維持管理を行います。 ○地域施設は現状維持で管理し、当面の間、供用を継続します。

区分	拠点施設	地域施設	その他	整備方針
テニスコート	荒川	村上 山北		○拠点施設は大会開催等が可能な施設として維持管理を行います。 ○地域施設は現状維持で管理し、当面の間、供用を継続します。
弓道場	村上			○現状維持で管理し、当面の間、供用を継続します。
スケートパーク	村上			○現状維持で管理し、供用を継続します。 ○管理運営については、指定管理制度の導入を含めた検討を進めます。
ゲートボール場	神林 (北新保)	荒川 朝日	神林ゲートボール場	○拠点施設は大会開催等が可能な施設として維持管理を行います。 ○地域施設・その他は現状維持で管理し、当面の間、供用を継続しますが、利用状況・利用形態を整理し、利用団体との調整を図りながら規模縮小や他用途での活用を検討し集約を進めます。
プール	神林			○現状維持で管理し、当面の間、供用を継続します。
公園			朝日山村 広場他5 施設	○現状維持で管理し、当面の間、供用を継続しますが、利用状況に応じ、他用途での活用を検討します。

※「当面の間」…施設によっては、経年劣化や利用状況等により、存続や廃止などの方針の見直しの必要があるため、当面の間としています。

※「大規模改修」…施設の利用を維持するために必要となる、壁、柱、床、はり、屋根、階段などの主要部分について、50%以上の修繕等としています。

第4章 スポーツ施設の整備を進めるにあたって

施設の整備を進めるにあたっては、スポーツ環境の充実を図るため、市民が安全で利用しやすい整備を推進するほか、自然環境や地域資源を活用するなど、施設以外でのスポーツ環境も見据えて進める必要があります。

また、新型コロナウイルス感染症による新しい生活様式を取り入れた活動や日常生活、急速に進展するデジタル化への対応などもスポーツ施設の整備や活動に大きく影響を及ぼしていることから状況に応じた柔軟な対応が必要となってきます。

スポーツは市民の生活の中で、健康維持やストレス解消、趣味、全国的に活躍するための競技力向上などの目的となっており、このようなスポーツ活動を牽引する体育協会、スポーツ少年団、総合型地域スポーツクラブ、スポーツ推進委員などの関係団体・関係者の方々との連携はますます重要となり、関係者が一丸となって本計画の推進に取り組まなければなりません。

1 スポーツ施設の整備の進め方

スポーツ施設の整備は、本市のスポーツ振興施策として、村上市財政収支見通しとの調整を図りながら整備を進めていくこととなります。

また、本計画期間中であっても社会情勢、スポーツを取り巻く様々な環境の変化に柔軟に対応する計画とするため、進捗状況を管理していきます。

2 施設ごとの整備計画

それぞれの施設ごとの方向性や取組内容は別冊「個別施設計画」で示します。

なお、神林総合体育館アリーナ屋根改修工事、荒川総合体育館耐震・大規模改修工事、朝日総合体育館耐震・大規模改修工事、人工芝グラウンド整備工事は、安全安心な施設管理と施設の有効活用のため、本計画期間中に整備方針を決定し、工事着手に向けて推進します。

3 本計画以降の施設整備の考え方

本計画では上位計画との整合を図りながら進める必要があることから終期を令和8年度とし、令和4年度から令和8年度までの5年間の比較的短期な計画期間となっており、個別施設計画の方向性としては「現状維持」が一番多く、次いで「検討」となりました。今後を見据え長寿命化の整備や効果的な施設配置のあり方についての検討を進める必要があります。

長寿命化の整備については、今後も市民が生涯を通じてスポーツに親しむことができるような施設を継続的に維持、提供するために老朽化した既存施設の維持改修を計画的に行うことが必要となります。そのためには、人口規模、財政状況に見合った効率の良い持続可能な施設運営の推進が必要です。市民のスポーツニーズに対応しつつ、様々な主体と連携、協働し、公平性を保つ観点からも施設整備のあり方を見直すことが重要となります。

効果的な施設配置のあり方については、今後、人口の減少とともに、本市のスポーツ施設の利用者は次第に減少していくことが想定され、新型コロナウイルス感染症の影響前の利用者の状況においても、約7割の施設で減少傾向がみられます。そのため、各施設の近隣で機能が重複している施設については、今後の人口動向や立地する地域の特性に考慮した施設規模への見

直しやそれぞれの施設間での役割分担や統廃合を明確にしながらかつ約を進め、ニーズに合った施設数の配置の検討が必要です。また、村上市スポーツ推進審議会からも、「本市においても今後少子高齢化、人口減少、これらに伴うスポーツ施設利用者の減少、厳しい財政状況などが想定されます。こうしたことを踏まえ、利用の更なる減少や経年劣化が進む場合は速やかに廃止、他施設への集約等を進めることが必要と考えます。」と将来に向けた意見が提出されています。

そのため、全国及び新潟県の公共スポーツ施設数の現状と村上市のスポーツ振興を取り巻く現状を考慮したうえで、同類施設が複数ある施設について、将来想定される人口規模や市域面積に見合ったスポーツ施設の数や方向性、課題についての推考内容を以下のとおり示します。

なお、推考にあたっては、下記の表のとおり、現在の本市の施設数を平成30年度にスポーツ庁が行った体育・スポーツ施設現況調査の全国種類別公共スポーツ施設数、令和2年度新潟県スポーツの現状内の種類別公共スポーツ施設数を参考とし、将来見込まれる村上市の推計人口あたりの施設数と比較したものと、全国の自治体の中で本市と面積（1,174.17km²）、人口（5.7万人）が同等規模の6自治体（面積903.14km²～1,259.15km²、人口4.0万人～7.4万人、岩手県宮古市、秋田県由利本荘市、秋田県大館市、岐阜県郡上市、和歌山県田辺市、大分県佐伯市）のスポーツ施設数の平均と比較したものを参考としました。

●種類別公共スポーツ施設数

施設種別	体育館		多目的運動場	
	必要に応じて各種スポーツが行えるもの（体操競技専用のものを除く） 1,300㎡以上	必要に応じて各種スポーツが行えるもの（体操競技専用のものを除く） 132㎡～1,299㎡	必要に応じて各種スポーツが行えるもの 10,000㎡以上	必要に応じて各種スポーツが行えるもの 992㎡～9,999㎡
全国施設数	2,762	5,888	3,934	4,491
令和4年1月現在村上市人口5.7万人あたり	1.25	2.65	1.77	2.02
令和12年村上市推計人口4.9万人あたり	1.07	2.28	1.52	1.74
令和22年村上市推計人口4.1万人あたり	0.90	1.91	1.28	1.46
新潟県施設数	79	176	86	93
令和4年1月現在村上市人口5.7万人あたり	2.02	4.51	2.20	2.38
令和12年村上市推計人口4.9万人あたり	1.74	3.87	1.89	2.05
令和22年村上市推計人口4.1万人あたり	1.46	3.24	1.58	1.71
村上市と同等規模の自治体施設数（平均）	3.0	10.5	4.8	4.7
村上市施設数	5	17	7	6
対国割合				
令和4年村上市人口割合	4.0倍	6.4倍	4.0倍	3.0倍
令和12年村上市推計人口割合	4.7倍	7.5倍	4.6倍	3.4倍
令和22年村上市推計人口割合	5.6倍	8.9倍	5.5倍	4.1倍
対県割合				
令和4年村上市人口割合	2.5倍	3.8倍	3.2倍	2.5倍
令和12年村上市推計人口割合	2.9倍	4.4倍	3.7倍	2.9倍
令和22年村上市推計人口割合	3.4倍	5.2倍	4.4倍	3.5倍
対同等規模自治体割合	1.7倍	1.6倍	1.5倍	1.3倍
施設名	村上体育館 荒川総合体育館 神林総合体育館 朝日総合体育館 山北総合体育館	瀬波体育館 山辺里体育館 山辺里第二体育館 門前谷体育館 上海府体育館 神納体育館 西神納体育館 平林体育館 聖太体育館 高根体育館 長津体育館 雷ふれあいセンター 小俣ふれあいセンター 寒川ふれあいセンター 桑川ふれあいセンター 中継ふれあいセンター 山北コミュニティセンター	荒川多目的グラウンド 神林多目的グラウンド 朝日多目的グラウンド 山北多目的グラウンド 岩船運動広場 三面川東河川公園 神納東運動広場	村上多目的グラウンド 山辺里グラウンド 門前谷グラウンド 聖太グラウンド 高根グラウンド 長津グラウンド

【村上市スポーツ施設整備計画】（本編）

施設種別	野球場	庭球場 (屋外・面数)	ゲートボール場	
規 模	固定したバックネットを有し、主として野球・ソフトボール専用のもので、10,000㎡以上	屋外にあつて規定のコートを有し、もっぱらテニスに使用されるもの	都道府県・市区町村・団体等が、ゲートボール・クローケー場として指定しているもの	
全国施設数	3,430	20,430	1,685	
令和4年1月現在村上市人口5.7万人あたり	1.55	9.21	0.76	
令和12年村上市推計人口4.9万人あたり	1.33	7.92	0.65	
令和22年村上市推計人口4.1万人あたり	1.11	6.62	0.55	
新潟県施設数	135	594	112	
令和4年1月現在村上市人口5.7万人あたり	3.46	15.21	2.87	
令和12年村上市推計人口4.9万人あたり	2.97	13.08	2.47	
令和22年村上市推計人口4.1万人あたり	2.49	10.94	2.06	
村上市と同等規模の自治体施設数（平均）	4.0	17.0	3.0	
村上市施設数	5	14	5	
対国割合	令和4年村上市人口割合 令和12年村上市推計人口割合 令和22年村上市推計人口割合	3.2倍 3.8倍 4.5倍	1.5倍 1.8倍 2.1倍	6.6倍 7.7倍 9.1倍
対県割合	令和4年村上市人口割合 令和12年村上市推計人口割合 令和22年村上市推計人口割合	1.4倍 1.7倍 2.0倍	0.9倍 1.1倍 1.3倍	1.7倍 2.0倍 2.4倍
	対同等規模自治体割合	1.3倍	0.8倍	1.7倍
施 設 名	村上市球場 荒川球場 神林球場 朝日球場 山北球場	瀬波テニスコート(4面) 荒川テニスコート(8面) 山北テニスコート(2面)	荒川ゲートボール場 北新保ゲートボール場 神林ゲートボール場 朝日ゲートボール場 岩船運動広場ゲートボール場	

※村上市推計人口：国立社会保障・人口問題研究所公表の日本の地域別将来推計人口による

【総合体育館】

総合体育館に位置付けられる規模の村上市の体育館数（5か所）を現在の人口ベース（5.7万人：令和4年1月1日現在）で割合を比較すると、対全国で4倍（1.25か所）、対新潟県で2.5倍（2.02か所）となります。また、対同等規模の自治体との比較では、1.7倍（3.0か所）となり、人口規模や市域面積に対して施設数が多いことが分かります。村上市は、県内一の市域面積を有しており、広範な市域に点在する形で総合体育館が配置されていることから施設数が多くなっていますが、今後、日本海沿岸東北自動車道の延伸等、道路交通網の整備により各施設間の所要時間の短縮が想定されることから将来的には、新潟県や同等規模の自治体の施設数を参考にしううえで、市内の人口分布や利用者数の推移を考慮し、集約を進めることが、効率の良い持続可能な施設運営につながるものと考えます。

【小体育館】

小体育館に位置付けられる規模の体育館については、現在の人口ベースの対全国比で6.4倍、対新潟県比で3.8倍となっており、対同等規模の自治体比では、1.6倍となり、総合体育館と同様に施設数が過多であります。本計画期間中に利用調整を図りながら総合体育館への機能集約を進め、小体育館の集約・廃止を進めます。

【グラウンド】

施設が10,000㎡以上の規模の多目的運動場（グラウンド）については、現在の人口ベースの

対全国比で4倍、対新潟県比で3.2倍となっており、対同等規模の自治体比では、1.5倍となり、施設数が過多となっています。同規模の多目的運動場の中で、利用状況・利用形態を整理し、利用団体との調整を図りながら効果的な施設数の把握を行います。

施設が9,999㎡以下の規模の多目的運動場（グラウンド）については、現在の人口ベースの対全国比で3倍、対新潟県比で2.5倍となっており、対同等規模の自治体比では、1.3倍となり、施設数が過多であります。学校統廃合により移管を受けたグラウンドが多く、併設している小体育館の集約状況とあわせて効果的な施設配置の検討を行います。

【野球場】

野球場については、現在の人口ベースの対全国比で3.2倍、対新潟県比で1.4倍となっており、対同等規模の自治体比では、1.3倍となり、施設数が過多となっています。野球競技人口が減少傾向にあることや、老朽化によりスタンドや放送室等の施設の修繕が発生してきていることから、将来的には新潟県や同等規模の自治体の施設数を参考にしたうえで、市内の人口分布や利用者数の推移を考慮し、集約を進めることが、効率の良い持続可能な施設運営につながるものと考えます。

【テニスコート】

庭球場（テニスコート）についてはコートの面数を比較し、現在の人口ベースの対全国比で1.5倍、対新潟県比で0.9倍となっており、対同等規模の自治体比では、0.8倍となり、人口規模や市域面積に見合った施設数と言えますが、利用者が極端に少ない施設もあることから今後の利用者の推移にもよりますが、将来的には、市内の人口分布や利用者数の推移を考慮し、集約を進めることが、効率の良い持続可能な施設運営につながるものと考えます。

【ゲートボール場】

ゲートボール場については、現在の人口ベースの対全国比で6.6倍、対新潟県比で1.7倍となっており、対同等規模の自治体比では、1.7倍となり、施設数が過多となっております。競技人口が急激に減少していることから将来的には、拠点施設以外の規模の大きい施設の規模縮小を検討し、人口分布や利用者数の推移を考慮し、集約を進めることが、効率の良い持続可能な施設運営につながるものと考えます。

●将来想定される効果的な施設配置の方向性

施設区分	総合体育館	小体育館	グラウンド	野球場
村上市施設数（R4 4.1現在）	5	17	13	5
将来想定される施設配置の方向性	人口分布や利用者数の推移を考慮し、集約を進める	総合体育館への機能集約を進め廃止を進める	小体育館の集約状況とあわせて効果的な施設配置の検討を行う	人口分布や利用者数の推移を考慮し、集約を進める
施設区分	テニスコート	ゲートボール場	弓道場	スケートパーク
村上市施設数（R4 4.1現在）	3	5	1	1
将来想定される施設配置の方向性	市内の人口分布や利用者数の推移を考慮し、集約を進める	規模縮小を行い、人口分布や利用者数の推移を考慮し、集約を進める	1	1
施設区分	プール	広場等		
村上市施設数（R4 4.1現在）	1	6		
将来想定される施設配置の方向性	1	スポーツ施設が集約している運動公園の一部であるため現状維持		

【スポーツとSDGs】

SDGs（Sustainable Development Goals）とは、国連が定めた持続可能な開発目標の総称で、17の大きな目標と169のターゲットなどで構成された世界共通の行動方針といえます。スポーツもまた、持続可能な開発における重要な鍵となるものとされており、スポーツがその役割を果たすことを期待されています。



本計画におけるSDGsの大きな目標とスポーツのとの関係を記載します。

SDGsの大きな目標	大きな目標とスポーツとの関係
 <p>3 すべての人に健康と福祉を</p>	<p>運動とスポーツは、アクティブなライフスタイルや精神的な安寧の重要な要素です。非伝染性疾病などのリスク予防に貢献したり、性と生殖その他の健康問題に関する教育ツールとしての役割を果たしたりすることもできます。</p>
 <p>4 質の高い教育をみんなに</p>	<p>体育とスポーツ活動は、就学年齢児童の正規教育システムにおける就学率や出席率、さらには成績を高めることができます。スポーツを中心とするプログラムは、初等・中等教育以後の学習機会や、職場や社会生活でも応用できるスキルの取得に向けた基盤にもなります。</p>
 <p>11 住み続けられるまちづくりを</p>	<p>スポーツにおける包摂と、スポーツを通じた包摂は、「開発と平和のためのスポーツ」の主なターゲットのひとつとなっています。気軽に利用できるスポーツ施設やサービスは、この目標の達成に資するだけでなく、他の方面での施策で包摂的かつレジリエントな手法を採用する際のグッドプラクティスの模範例にもなります。</p>
 <p>12 つくる責任 つかう責任</p>	<p>スポーツ用品の生産と提供に持続可能な基準を取り入れれば、その他の産業の消費と生産のパターンで、さらに幅広く持続可能なアプローチを採用することに役立ちます。この目的を有するメッセージやキャンペーンは、スポーツ用品やサービス、イベントを通じて広めることができます。</p>
 <p>15 陸の豊かさも守ろう</p>	<p>スポーツは、陸上生態系の保全について教育し、これを提唱する基盤となりえます。屋外スポーツには、陸上生態系の持続可能で環境にやさしい利用を推進するセーフガードや活動、メッセージを取り入れることもできます。</p>
 <p>17 パートナースHIPで目標を達成しよう</p>	<p>スポーツは、ターゲットを絞った開発目標に現実味を与え、その現実に向けた具体的前進を達成するための効果的手段として役割を果たします。スポーツ界は、このような活動の遂行その他を通じ、草の根からプロのレベル、また、民間から公共セクターに至るまで、スポーツを持続可能な開発に活用するという共通の目的を持つ多種多様なパートナーやステークホルダーの強力なネットワークを提供できます。</p>

資料編

【資料編】

1	スポーツ施設状況	
(1)	市スポーツ施設建設状況	19
(2)	市スポーツ施設位置図	20
(3)	市スポーツ施設地域別一覧	21
(4)	種類別公共スポーツ施設数比較	22
(5)	市スポーツ施設利用状況	23
(6)	学校開放施設利用状況	24
2	スポーツ関係団体	
(1)	村上市体育協会加盟団体登録者数（地域別）	25
(2)	村上市スポーツ少年団加盟団体登録者数（地域別）	26
(3)	社会体育団体登録数（地域別）	27
(4)	総合型地域スポーツクラブ会員数推移	28
3	スポーツ推進審議会諮問・答申書	29

1 スポーツ施設状況

(1) 市スポーツ施設建設状況

令和4年4月1日現在

No.	地域	分類	施設区分	名称	位置	建築年月日	経過年数	構造等	施設機能	建築面積	敷地面積	競技場の大きさ	管理区分	避難所指定
1	村上	屋内	総合体育館	村上体育館	村上市三之町13番25号	H2.9.7	31年	鉄骨鉄筋コンクリート	アリーナ、柔道場、会議室	1階587.75㎡ 2階2,191.55㎡ 3階140.233㎡ 計2,918.858㎡	4,754㎡	アリーナ1,320㎡（バスケット2面、バレー3面）、柔道場（71畳）	指定管理	○
2	荒川	屋内	総合体育館	荒川総合体育館	村上市坂町2530番地	S49.4.1	48年	鉄骨鉄筋コンクリート	アリーナ、柔道場、剣道場、弓道場、トレーニングルーム、走路、会議室	1階4,609.87㎡ 2階2,755.82㎡ 計7,365.69㎡	12,322㎡	アリーナ1,313㎡（バスケット2面、バレー2面）、柔道場（85畳）、剣道場（223㎡）、弓道場75㎡（近約3人立ち26×6m、的場棟別棟あり）、トレーニングルーム（284㎡）、走路（1周230m）	指定管理	—
3	神林	屋内	総合体育館	神林総合体育館	村上市九日市501番地	H5.3.25	29年	鉄筋コンクリート	アリーナ、柔道場、剣道場、トレーニングルーム、走路、会議室	1階3,723.71㎡ 2階1,085.34㎡ 計4,809.05㎡	7,700㎡	アリーナ1,600㎡（バスケット2面、バレー2面）、柔道場（98畳）、剣道場（156㎡）、トレーニングルーム（1室）、走路（1周200m）	指定管理	—
4	朝日	屋内	総合体育館	朝日総合体育館	村上市岩沢5681番地	S56.3.31	41年	鉄筋コンクリート、一部鉄骨	アリーナ、走路、会議室	1階2,473.85㎡ 2階1,195.52㎡ 計3,669.37㎡	3,669.37㎡	アリーナ1,295㎡（バスケット2面、バレー3面）、走路（1周170m）	指定管理	—
5	山北	屋内	総合体育館	山北総合体育館	村上市府屋177番地1	S56.3.31	41年	鉄筋コンクリート、一部鉄骨	アリーナ、柔道場、トレーニングルーム、走路、会議室	1階3,192.57㎡ 2階1,282.33㎡ ポンプ室15㎡ 計4,489.90㎡	12,487㎡	アリーナ1,485㎡（バスケット2面、バレー2面）、柔道場309㎡（内柔道室98畳）、トレーニングルーム（309㎡）、走路（1周152m）	指定管理	○
6	村上	屋内	小体育館	瀬波体育館	村上市瀬波上町4番1号	S56.4.1	41年	鉄骨鉄筋コンクリート	アリーナ	1,014㎡	1,014㎡	アリーナ（バレー2面）	直営	—
7	村上	屋内	小体育館	山辺里体育館	村上市日下993番地	S54.7.1	42年	鉄筋コンクリート、一部鉄骨	アリーナ	725㎡	818㎡	アリーナ（バレー1面、テニス1面）	指定管理	—
8	村上	屋内	小体育館	山辺里第二体育館	村上市山辺里721番地1	S45.3.1	52年	鉄骨、一部鉄筋コンクリート	アリーナ	698㎡	12,356㎡	アリーナ（バレー1面）	指定管理	—
9	村上	屋内	小体育館	門前谷体育館・グラウンド	村上市錦物師330番地	S49.6.1	47年	鉄骨、一部鉄筋コンクリート	アリーナ	540㎡	12,761㎡	アリーナ（バレー1面）	指定管理	○
10	村上	屋内	小体育館	上海府体育館	村上市柏尾2812番地	S53.2.1	44年	鉄骨	アリーナ	846㎡	846㎡	アリーナ（バレー1面）	指定管理	○
11	神林	屋内	小体育館	神納体育館	村上市小出832番地1	S43.3.1	54年	鉄骨、一部鉄筋コンクリート	ゲートボール場	1,304.15㎡	1,865㎡	ゲートボール場（2面）	指定管理	—
12	神林	屋内	小体育館	平林体育館	村上市牛屋1063番地	S38.4.1	59年	鉄骨鉄筋コンクリート	アリーナ	1,193㎡	1,193㎡	アリーナ（バレー2面）	指定管理	○
13	神林	屋内	小体育館	西神納体育館	村上市九日市409番地1	S50.3.31	47年	鉄骨、一部鉄筋コンクリート	ゲートボール場	1階1,414㎡ 2階312㎡ ポンプ室24㎡ 計1,750㎡	3,362㎡	ゲートボール場（2面）	指定管理	—
14	朝日	屋内	小体育館	荃太体育館・グラウンド	村上市荃太840番地	S51.11.1	45年	鉄骨、その他	アリーナ、グラウンド	体育館348㎡ グラウンド1,100㎡ 計1,448㎡	3,027㎡	アリーナ（バレー1面）、グラウンド（1,100㎡）	直営	—
15	朝日	屋内	小体育館	高根体育館・グラウンド	村上市高根1940番地	S46.2.1	51年	鉄骨、一部RC	アリーナ、グラウンド	体育館632㎡ グラウンド1,230㎡ 計1,862㎡	1,862㎡	アリーナ（バレー1面）、グラウンド（1,230㎡）	指定管理	—
16	朝日	屋内	小体育館	長津体育館・グラウンド	村上市笹平1795番地1	H5.7.1	28年	鉄筋	アリーナ、グラウンド	体育館577㎡ グラウンド2,645㎡ 計3,222㎡	3,222㎡	アリーナ（バレー1面）、グラウンド（2,645㎡）	指定管理	○
17	山北	屋内	小体育館	雷ふれあいセンター	村上市雷81番地1	S47.4.1	50年	鉄骨、その他	ゲートボール場	体育館184㎡ トイレ22㎡ 計206㎡	1,608㎡	ゲートボール場（1面）	直営	—
18	山北	屋内	小体育館	小俣ふれあいセンター	村上市小俣151番地8	S50.12.1	46年	鉄骨、その他	アリーナ	体育館610㎡ トイレ142㎡ 計752㎡	1,692㎡	アリーナ（バスケット2面）	直営	—
19	山北	屋内	小体育館	寒川ふれあいセンター	村上市寒川147番地	S34.2.1	63年	鉄骨、その他	アリーナ	体育館652㎡ トイレ87㎡ 計739㎡	3,505㎡	アリーナ（バスケット2面）	直営	—
20	山北	屋内	小体育館	黒川ふれあいセンター	村上市北中861番地3	S54.4.1	43年	鉄筋コンクリート	校舎	1,648㎡	6,677㎡		直営	—
21	山北	屋内	小体育館	桑川ふれあいセンター	村上市桑川152番地10	S59.3.1	38年	鉄骨、その他	アリーナ	体育館617㎡ トイレ144㎡ 計761㎡	3,505㎡	アリーナ（バレー1面）	直営	○
22	山北	屋内	小体育館	中継ふれあいセンター	村上市中継546番地1	S30.11.1	66年	木造、その他	アリーナ	体育館471㎡ トイレ43㎡ 計514㎡	3,505㎡	アリーナ（バスケット2面）	直営	—
23	山北	屋内	小体育館	山北コミュニティセンター	村上市府屋176番地5	S56.3.1	41年	鉄骨、その他	アリーナ	体育館1,128㎡ トイレ15㎡ 計1,143㎡	14,944㎡	アリーナ（バスケット2面）	直営	—
24	山北	屋内	小体育館	山熊田ふれあいセンター	村上市山熊田259番地1	S56.4.1	41年	鉄筋コンクリート	校舎	691㎡	1,269㎡		直営	—
25	山北	屋内	小体育館	府屋ふれあいセンター	村上市府屋656番地1	S44.3.1	53年					R3.5解体済	直営	—
26	村上	屋内	小体育館	旧上海府体育館	村上市吉浦1456番地	S53.8.21	43年	鉄骨、一部鉄筋コンクリート	アリーナ	639㎡	639㎡	アリーナ（バレー1面）	直営	—
27	村上	屋外	グラウンド	村上多目的グラウンド	村上市天神岡1161番地2	H5.12.1	28年		多目的広場	管理棟62.65㎡	9,878㎡	野球（1面）、ゲートボール（1面）	指定管理	—
28	荒川	屋外	グラウンド	荒川多目的グラウンド	村上市梨木234番地2	H8.4.1	26年		多目的広場	管理棟335.76㎡ 器具庫112.5㎡ 計448.26㎡	27,140㎡	野球（2面）、サッカー（1面）、陸上トラック（1周400m）	指定管理	—
29	神林	屋外	グラウンド	神林多目的グラウンド	村上市九日市501番地	H5.3.1	29年	ナイター照明あり	多目的広場	グラウンド10,088㎡ トイレ36.9㎡	20,720㎡	野球（2面）、サッカー（1面）、陸上トラック（1周400m）	指定管理	—
30	朝日	屋外	グラウンド	朝日多目的グラウンド	村上市岩沢5616番地	S53.10.23	43年	ナイター照明あり	多目的広場		19,332㎡	野球（2面）、サッカー（1面）、陸上トラック（1周400m）	指定管理	—
31	山北	屋外	グラウンド	山北多目的グラウンド	村上市府屋160番地	S56.8.1	40年	ナイター照明あり	多目的広場	トイレ36.96㎡	23,020㎡	野球（2面）、サッカー（1面）、陸上トラック（1周400m）	指定管理	—
32	村上	屋外	グラウンド	岩船運動広場	村上市八日市898番地2	S63.10.1	33年		多目的広場	管理棟64.45㎡	18,418㎡	野球（1面）、ゲートボール（2面）	指定管理	—
33	村上	屋外	グラウンド	三面川東河川公園	村上市村上5448番地2	S50.10.1	46年		多目的広場		12,572㎡	サッカー（1面）	指定管理	—
34	村上	屋外	グラウンド	山辺里グラウンド	村上市山辺里722番地	H24.10.1	9年		多目的広場、ゲートボール場		5,000㎡	ゲートボール（4面）	指定管理	—
35	神林	屋外	グラウンド	神納東運動広場	村上市七湊1713番地1	H3.11.1	30年		多目的広場	トイレ36.9㎡	12,017㎡	野球（1面）、グラウンド10,088㎡	直営	—
36	村上	屋外	グラウンド	日下地内屋外運動施設	村上市日下1312番地	H30.3.31	4年		多目的広場		69,316㎡		直営	—
37	村上	屋外	野球場	村上球場	村上市日下98番地14	S58.4.1	39年		野球場、スタンド	トイレ①20.25㎡ トイレ②20.25㎡ 計40.5㎡	14,551㎡	野球場（両翼92m、中堅120m）、スタンド（約1,800人収容）	指定管理	—
38	荒川	屋外	野球場	荒川球場	村上市梨木234番地2	H10.4.1	24年		野球場、スタンド	メインスタンド641.28㎡、スコアボード146.4㎡ 計787.68㎡	17,314㎡	野球場（両翼98m、中堅122m）、スタンド（約4,100人収容）	指定管理	—
39	神林	屋外	野球場	神林球場	村上市九日市501番地	H5.3.25	29年		野球場、スタンド	球場管理棟440.87㎡	15,810㎡	野球場（両翼92m、中堅120m）、スタンド（約2,140人収容）	指定管理	—
40	朝日	屋外	野球場	朝日球場	村上市岩沢5685番地	S52.10.18	44年		野球場、スタンド		15,497㎡	野球場（両翼92m、中堅120m）、スタンド（約1,500人収容）	指定管理	—
41	山北	屋外	野球場	山北球場	村上市府屋160番地	S55.3.1	42年		野球場、スタンド		18,077㎡	野球場（両翼91.5m中堅120m）、スタンド（約3,000人収容）	指定管理	—
42	村上	屋外	テニスコート	瀬波テニスコート	村上市瀬波上町771番地5	S54.10.1	42年	ナイター照明あり	テニスコート		2,940㎡	テニスコート4面（砂入り人工芝、ナイター照明）	直営	—
43	荒川	屋外	テニスコート	荒川テニスコート	村上市梨木234番地2	H10.10.1	23年	ナイター照明あり	テニスコート		4,800㎡	テニスコート8面（砂入り人工芝、内ナイター照明3面）	指定管理	—
44	山北	屋外	テニスコート	山北テニスコート	村上市府屋148番地1	S60.8.1	36年		テニスコート		2,393㎡	テニスコート2面（全天候ウレタン系透水型舗装）	指定管理	—
45	村上	屋内	弓道場	村上弓道場	村上市日下1241番地2	H10.8.6	23年	重量鉄骨長尺垂鉛鉄板葺	弓道場	射場116.49㎡ 的場60.8㎡ 計177.29㎡	1,408㎡	弓道場（近約6人立ち）	指定管理	—
46	村上	屋内	スケートパーク	村上市スケートパーク	村上市瀬波温泉三丁目2番22号	H31.4.1	3年	鉄筋コンクリート、木造	アリーナ、ボルダリング、トレーニングコーナー、走路、多目的室	1階1,968.76㎡ 2階701.03㎡ 計2,669.79㎡	17,295㎡	アリーナ1,542㎡（パーク、ストリート）、ボルダリング83㎡、トレーニングコーナー122㎡、走路（1周170m）	直営	○
47	荒川	屋外	ゲートボール場	荒川ゲートボール場	村上市梨木234番地2	H10.10.1	23年		ゲートボール場		7,200㎡	ゲートボール（10面）	指定管理	—
48	神林	屋外	ゲートボール場	北新保ゲートボール場	村上市北新保680番地2	H15.6.30	18年		ゲートボール場	本部棟66.25㎡ 便所棟51.94㎡	12,728㎡	ゲートボール（10面）	指定管理	—
49	神林	屋外	ゲートボール場	神林ゲートボール場	村上市九日市501番地	H5.3.1	29年		ゲートボール場		1,350㎡	ゲートボール（2面）	指定管理	—
50	朝日	屋外	ゲートボール場	朝日ゲートボール場	村上市岩沢5616番地	S60.4.1	37年		ゲートボール場		4,223㎡	ゲートボール（9面）	指定管理	—
51	神林	屋外	ブル	神林ブル	村上市九日市501番地	H5.3.25	29年		屋外ブル、ウォータースライダー	管理棟204.71㎡	2,430㎡	屋外ブル（25m×5コース）	指定管理	—
52	荒川	屋内	ブル	旧荒川温水ブル	村上市坂町2545番地1	S50.4.1	47年	鉄骨鉄筋コンクリート	屋内温水ブル	1階1,979.52㎡ 2階103.59㎡	5,376㎡	メインブル（25m×8コース）、児童ブル（11m×10m）、幼児ブル（11m×7m）	直営	—
53	朝日	屋外	広場	朝日山村広場	村上市岩沢5616番地	S55.3.31	42年		公園、多目的広場		5,971㎡	グラウンドゴルフ（1面）	指定管理	—
54	山北	屋外	広場	山北サイクリングロード	村上市府屋160番地	S58.4.1	39年		サイクリングロード		4,078㎡	サイクリングロード（930m）	指定管理	—
55	山北	屋外	広場	山北児童遊園広場	村上市府屋263番地	S57.12.1	39年		公園、遊具	トイレ10.64㎡	1,290㎡		指定管理	—
56	山北	屋外	広場	山北ピクニック広場	村上市府屋160番地	S57.12.1	39年		公園、屋外ステージ	トイレ18.76㎡	1,543㎡		指定管理	—
57	山北	屋外	広場	山北ふるさと広場	村上市府屋177番地1	S57.12.1	39年		公園、屋外ステージ		2,944㎡		指定管理	—
58	神林	屋外	公園	パルパーク神林総合運動公園（交通公園含む）	村上市九日市501番地	H5.3.25	29年		芝生広場、交通公園		31,180㎡		指定管理	—

20年未満	4 施設	7%
20～29年	13 施設	22%
30年以上	41 施設	71%
	58 施設	

【村上市スポーツ施設整備計画】（資料編）

（３）市スポーツ施設地域別一覧（学校施設含む）

村上市のスポーツ施設の地域別数は、次のとおりです。

分類	施設名	地域					総計
		村上	荒川	神林	朝日	山北	
総合体育館	○村上体育館 ○荒川総合体育館 ○神林総合体育館 ○朝日総合体育館 ○山北総合体育館	1	1	1	1	1	5
	計	1	1	1	1	1	5
小体育館	■瀬波体育館 ■山辺里体育館 ■山辺里第二体育館 ■門前谷体育館（グラウンド） ■上海府体育館	5					5
	■神納体育館 ■平林体育館 ■西神納体育館			3			3
	■茎太体育館（グラウンド） ■高根体育館（グラウンド） ■長津体育館（グラウンド）				3		3
	■雷 ■小俣 ■寒川 ■桑川 ■中継ふれあいセンター ■山北コミュニティセンター					6	6
	計	5		3	3	6	17
学校開放施設 体育館	各地域小中高等学校体育館	11	4	3	4	3	25
	計	11	4	3	4	3	25
グラウンド	○村上多目的グラウンド ■岩船運動広場 ■三面川東 河川公園 ■山辺里グラウンド	4					4
	○荒川多目的グラウンド		1				1
	◎神林多目的グラウンド ■神納東運動広場			2			2
	○朝日多目的グラウンド				1		1
	○山北多目的グラウンド					1	1
	計	4	1	2	1	1	9
学校開放施設 グラウンド	各地域小中高等学校グラウンド	8	4	3	4	2	21
	計	8	4	3	4	2	21
野球場	○村上球場 ◎荒川球場 ○神林球場 ○朝日球場 ○山北球場	1	1	1	1	1	5
	計	1	1	1	1	1	5
テニスコート	○瀬波テニスコート ◎荒川テニスコート ○山北テニ スコート	1	1			1	3
	計	1	1			1	3
弓道場	◎村上市弓道場	1					1
	計	1					1
スケートパーク	◎村上市スケートパーク	1					1
	計	1					1
ゲートボール場	○荒川ゲートボール場		1				1
	◎北新保ゲートボール場 ■神林ゲートボール場			2			2
	○朝日ゲートボール場				1		1
	計		1	2	1		4
プール	◎神林プール			1			1
	計			1			1
公園等	■パルパーク神林総合運動公園（交通公園含む）			1			1
	■朝日山村広場				1		1
	■山北サイクリングロード ■山北児童遊園広場 ■山北ピクニック広場 ■山北ふるさと広場					4	4
	計			1	1	4	6
	総計	33	13	17	16	19	98

◎：拠点施設 ○：地域施設 ■：その他

【村上市スポーツ施設整備計画】（資料編）

（４）種類別公共スポーツ施設数比較

施設種別	体育館		柔剣道場	トレーニング場
規模	必要に応じて各種スポーツが行えるもの（体操競技専用のものを除く） 1,300㎡以上	必要に応じて各種スポーツが行えるもの（体操競技専用のものを除く） 132㎡～1,299㎡	主として柔道・剣道に使用されるもの	屋内、屋外にあって、ウェイトトレーニングやサーキットトレーニング等のための設備を有し、もっぱらトレーニングに使用されるもの
全国施設数	2,762	5,888	1,073	1,877
全国施設数（5.7万人あたり）	1.25	2.65	0.48	0.85
新潟県施設数	79	176	28	72
新潟県施設数（5.7万人あたり）	2.02	4.51	0.72	1.84
村上市施設数（5.7万人あたり）	5	17	4	4
対全国施設数割合	4.00倍	6.42倍	8.33倍	4.71倍
対新潟県施設数割合	2.48倍	3.77倍	5.56倍	2.17倍

施設種別	多目的運動場		野球場	庭球場（屋外・面数）
規模	必要に応じて各種スポーツが行えるもの 10,000㎡以上	必要に応じて各種スポーツが行えるもの 992㎡～9,999㎡	固定したバックネットを有し、主として野球・ソフトボール専用のもの 10,000㎡以上	屋外にあって規定のコートを有し、もっぱらテニスに使用されるもの
全国施設数	3,934	4,491	3,430	20,430
全国施設数（5.7万人あたり）	1.77	2.02	1.55	9.21
新潟県施設数	86	93	135	594
新潟県施設数（5.7万人あたり）	2.20	2.38	3.46	15.21
村上市施設数（5.7万人あたり）	7	6	5	14
対全国施設数割合	3.95倍	2.97倍	3.23倍	1.52倍
対新潟県施設数割合	3.18倍	2.52倍	1.45倍	0.92倍
備考		※門前谷、基太、高根、長津グラウンド含		

施設種別	弓道場	ゲートボール場	水泳プール（屋外）
規模	弓道の試合（近的）が行えるもの	都道府県・市区町村・団体等が、ゲートボール・クローケー場として指定しているもの	水面積150㎡以上のもの
全国施設数	1,086	1,685	1,874
全国施設数（5.7万人あたり）	0.49	0.76	0.84
新潟県施設数	16	112	31
新潟県施設数（5.7万人あたり）	0.41	2.87	0.79
村上市施設数（5.7万人あたり）	2	5	1
対全国施設数割合	4.08倍	6.58倍	1.19倍
対新潟県施設数割合	4.88倍	1.74倍	1.27倍
備考	※荒川総体弓道場含	※岩船運動広場ゲートボール場含	

※全国施設数：スポーツ庁 体育・スポーツ施設現況調査（平成30年度）より

※新潟県施設数：新潟県 新潟県スポーツの現状（令和2年度）より

調査年度現在人口

単位：千人

地区名	人口
全 国（調査年度 H30 10月1日現在）	126,443
新 潟 県（調査年度 R2 5月1日現在）	2,226
村 上 市（調査年度 R4 1月1日現在）	57

【村上市スポーツ施設整備計画】（資料編）

（５）市スポーツ施設利用状況

屋内施設				屋外施設			
施設名	利用者数			施設名	利用者数		
	H30	R1	R2		H30	R1	R2
村上体育館	53,813	49,415	30,712	村上多目的グラウンド	2,449	1,438	581
荒川総合体育館	63,150	53,248	34,921	荒川多目的グラウンド	2,672	2,599	1,127
神林総合体育館	73,571	70,437	50,080	神林多目的グラウンド	8,379	8,969	5,032
朝日総合体育館	39,319	34,037	21,243	朝日多目的グラウンド	8,226	7,648	2,561
山北総合体育館	23,676	11,678	16,432	山北多目的グラウンド	1,583	1,466	994
瀬波体育館	12,455	12,771	10,183	岩船運動広場	958	1,341	907
山辺里体育館	7,904	6,438	6,112	三面川東河川公園	5,978	5,134	2,811
山辺里第二体育館	8,101	4,722	4,800	山辺里グラウンド	1,501	1,341	619
門前谷体育館	672	215	213	神納東運動広場	13,200	13,200	13,200
旧上海府体育館	1,261	1,104	—	門前谷グラウンド	30	60	0
上海府体育館	—	—	301	荃太グラウンド	0	0	0
神納体育館	2,322	2,488	2,042	高根グラウンド	0	0	0
平林体育館	—	2,773	1,945	長津グラウンド	0	0	0
西神納体育館	3,603	2,848	3,175	村上球場	4,646	3,319	3,735
荃太体育館	0	0	0	荒川球場	2,057	2,687	1,107
高根体育館	519	728	121	神林球場	5,438	6,373	3,136
長津体育館	275	354	72	朝日球場	1,502	1,037	1,210
雷ふれあいセンター	157	191	196	山北球場	2,217	2,096	1,734
小俣ふれあいセンター	168	0	0	瀬波テニスコート	8,592	8,586	6,288
寒川ふれあいセンター	236	130	0	荒川テニスコート	5,221	5,109	3,869
桑川ふれあいセンター	1,869	1,730	27	山北テニスコート	21	13	21
中継ふれあいセンター	264	122	0	村上市弓道場	4,137	3,844	2,559
府屋ふれあいセンター	58	—	—	荒川総合体育館弓道場	33	27	2
村上市スケートパーク	—	20,680	16,442	荒川ゲートボール場	382	365	154
合計	293,393	276,109	199,017	北新保ゲートボール場	2,465	1,994	1,610
総合計	利用者数			神林ゲートボール場	—	—	—
	H30	R1	R2	朝日ゲートボール場	265	486	292
	385,491	364,823	257,263	神林プール	6,738	5,964	3,176
				朝日山村広場	1,979	2,447	845
				山北サイクリングロード	—	—	—
				山北児童遊園広場	—	—	—
				山北ピクニック広場	0	0	0
				山北ふるさと広場	—	—	—
				パルパーク神林総合運動公園	1,429	1,171	676
				合計	92,098	88,714	58,246

(6) 学校開放施設利用状況

体育館

単位：人

地 域	学 校 名	利用者数			備 考
		H 3 0	R 1	R 2	
村上	村上小学校	3,903	8,265	3,181	
	村上南小学校	2,810	2,284	3,164	
	岩船小学校	4,391	3,548	1,392	
	瀬波小学校	3,479	2,784	1,853	
	山辺里小学校	2,535	1,539	361	
	旧上海府小学校	783	—	—	R1年度より統廃合
	村上第一中学校	11,059	9,788	10,981	
	村上東中学校	4,502	5,783	3,388	
	岩船中学校	2,418	1,236	1,054	
	村上中等教育学校	3,173	2,765	1,391	
	村上高校	2,860	1,998	1,764	
	村上桜ヶ丘高校	1,356	1,276	1,234	
荒川	保内小学校	2,911	3,413	1,833	
	金屋小学校	2,073	1,844	2,516	
	荒川中学校	6,643	5,895	5,030	
	荒川高校	391	349	291	
神林	旧平林小学校	354	0	—	R2年度より統廃合
	平林小学校(旧砂山小学校)	3,438	2,252	2,653	R2年度より平林小学校
	旧神納小学校	571	560	—	R2年度より統廃合
	神納小学校(旧西神納小学校)	2,025	1,289	2,247	R2年度より神納小学校
	旧神納東小学校	1,911	2,723	—	R2年度より統廃合
	旧平林中学校	1,972	—	—	R1年度より統廃合
	神林中学校(旧神納中学校)	2,533	2,008	1,814	R1年度より神林中学校
朝日	小川小学校	925	987	120	
	旧三面小学校	87	—	—	R1年度より統廃合
	朝日さくら小学校(旧猿沢小学校)	1,474	1,521	1,146	R1年度より朝日さくら小学校
	朝日みどり小学校	3,025	2,639	1,799	
	旧塩野町小学校	749	—	—	R1年度より統廃合
	朝日中学校	4,770	4,732	3,069	
山北	さんぼく小学校(旧さんぼく南小学校)	977	2,215	1,051	R1年度よりさんぼく小学校
	山北中学校	201	1,430	489	
	山北中学校第2体育館(旧さんぼく北小学校)	506	1,247	456	R1年度より山北中第2体育館
	合 計	80,805	76,370	54,277	

2 スポーツ関係団体

（1）村上市体育協会加盟団体登録者数（地域別）

令和3年10月1日 現在

	加盟団体名	会員数	前年度 会員数	前年度比
荒川 地域	1 荒川地区野球連盟	116	116	0
	2 荒川ゲートボール連盟	46	48	▲ 2
	3 荒川卓球クラブ	24	25	▲ 1
	4 荒川剣友会	23	24	▲ 1
	5 荒川弓道クラブ	8	16	▲ 8
	6 荒川ソフトテニスクラブ	36	36	0
	7 空手（修正会）	3	5	▲ 2
	8 荒川テニスクラブ（硬式）	41	51	▲ 10
	9 荒川バスケットボールクラブ（休会中）	0	14	▲ 14
	10 村上市バレーボール協会	33	38	▲ 5
	11 荒川ワンダーフォーゲル	11	11	0
	12 フォーマンテニスサークル	18	20	▲ 2
	13 荒川グラウンドゴルフクラブ	14	14	0
	14 ゴルフ	30	0	30
	15 エアロビクス（休会中）	0	0	-
	16 カーリンコンあらかわ	37	36	1
合 計		440	454	▲ 14

	加盟団体名	会員数	前年度 会員数	前年度比
村上 地域	1 村上市陸上競技協会	54	50	4
	2 村上卓球クラブ	21	28	▲ 7
	3 村上ソフトテニス連盟	135	135	0
	4 村上剣友会	12	24	▲ 12
	5 村上藤弓会	43	48	▲ 5
	6 村上空手道研究会	28	25	3
	7 村上地区ソフトボール協会	85	82	3
	8 村上市少林寺拳法協会	59	63	▲ 4
	9 村上市テニスクラブ	9	9	0
	10 村上市ゲートボール連盟	27	29	▲ 2
	11 村上市サッカー協会	32	35	▲ 3
	12 村上市ベタンク協会	70	70	0
	13 村上トライアスロンクラブ	59	59	0
	14 村上グラウンド・ゴルフ協会	47	48	▲ 1
	16 村上市野球連盟	130	260	-130
	合 計		811	965

※剣道（小学生4、中学生3含む）※弓道（高校生5含む）

※空手（小学生11、中学生8、高校生4含む）

※少林寺拳法（小学生29、中学生10、高校生4含む）

	加盟団体名	会員数	前年度 会員数	前年度比
神林 地域	1 神林野球連盟	30	30	0
	2 神林柔道連盟	14	11	3
	3 神林ゲートボール連盟	62	99	▲ 37
	4 神林バドミントンクラブ	20	20	0
	5 神林グラウンド・ゴルフクラブ	35	34	1
	6 神林レクダンス	18	14	4
	7 銃剣道連盟村上支部	4	5	▲ 1
合 計		183	213	▲ 30

※柔道（小学生5、中学生1、高校生3含む）

	加盟団体名	会員数	前年度 会員数	前年度比
朝日 地域	1 朝日地区野球連盟	90	120	▲ 30
	2 空手クラブ	13	7	6
	3 朝日ファミリースキークラブ	33	47	▲ 14
	4 朝日地区ゲートボール連盟	17	22	▲ 5
	5 朝日地区ソフトボール協会	70	120	▲ 50
	6 朝日少林寺拳法協会	5	7	▲ 2
	7 下越ビーチボール協会	44	52	▲ 8
	8 朝日グラウンドゴルフ協会	45	41	4
	9 バドミントンクラブ ウィンズ	30	33	▲ 3
合 計		347	449	▲ 102

※空手クラブ（小学生10含む）

	加盟団体名	会員数	前年度 会員数	前年度比
山北 地域	1 山北地区野球連盟	40	40	0
	2 山北地区ソフトボール連盟	75	87	▲ 12
	3 山北地区陸上競技協会	24	25	▲ 1
	4 山北地区卓球連盟	12	11	1
	5 山北地区柔道連盟	20	20	0
	6 山北地区相撲連盟	20	21	▲ 1
	7 山北剣友会	5	6	▲ 1
	8 山北地区バドミントン連盟	13	13	0
	9 山北地区ゲートボール連盟	42	42	0
	10 山北地区グラウンドゴルフ連盟	35	37	▲ 2
	11 山北ミニテニス連盟	31	31	0
	12 山北地区バレーボール連盟	14	14	0
合 計		331	347	▲ 16

※ソフトボール連盟（高校生10含む）

	R 3年度	前年度	前年度比
村上市体育協会 会員数合計	2,112	2,428	▲ 316

地区のみ加盟団体

（２）村上市スポーツ少年団加盟団体登録者数（地域別）

令和3年10月1日 現在

	種目	指導者数	団員数			
			男子	女子	合計	前年度比
荒川地域	野球	3	16	0	16	3
	空手	3	10	4	14	3
	柔道	1	1	0	1	0
	卓球	6	2	5	7	4
	サッカー	4	17	1	18	4
	ソフトテニス	1	2	1	3	▲ 6
	ミニバスケットボール	5	9	25	34	20
	剣道	3	2	0	2	0
	ダンス	2	3	13	16	4
	合 計	28	62	49	111	32

	単位団名	指導者数	団員数			
			男子	女子	合計	前年度比
神林地域	ミニバスケットボール	3	16	3	19	1
	野球	7	22	1	23	8
	ミニバレーボール	5	1	17	18	▲ 3
	ソフトテニス	4	11	5	16	2
	卓球	2	8	7	15	2
	剣道	2	1	1	2	0
	柔道	2	4	2	6	2
	合 計	25	63	36	99	12

	単位団名	指導者数	団員数			
			男子	女子	合計	前年度比
村上地域	剣道	7	4	3	7	1
	空手	8	11	8	19	▲ 1
	少林寺拳法	11	25	14	39	2
	ミニバスケットボール	6	26	11	37	▲ 3
	バレーボール	7	0	0	0	▲ 6
	野球	5	16	0	16	5
	サッカー	4	34	6	40	▲ 4
	ソフトテニス	3	7	14	21	7
	硬式野球	2	13	0	13	▲ 2
	柔道	3	12	3	15	2
	合 計	56	148	59	207	1

	単位団名	指導者数	団員数			
			男子	女子	合計	前年度比
朝日地域	ミニバスケットボール	2	12	0	12	1
	ミニバスケットボール女子	2	0	9	9	▲ 6
	ミニバレーボール	6	0	12	12	▲ 2
	サッカー	6	7	1	8	▲ 7
	少林寺拳法	5	6	0	6	▲ 7
	野球	2	13	0	13	3
	剣道	1	3	0	3	▲ 1
	空手	3	7	0	7	2
合 計	27	48	22	70	▲ 17	

	単位団名	指導者数	団員数			
			男子	女子	合計	前年度比
山北地域	剣道	4	0	0	0	0
	柔道	9	0	0	0	▲ 2
	卓球	8	9	4	13	1
	バドミントン	3	0	3	3	▲ 2
	ミニバスケットボール	5	10	10	20	4
	野球	4	17	0	17	7
合 計	33	36	17	53	8	

	R 3年度	前年度	前年度比
村上市スポーツ少年団 指導者合計	169	201	▲ 32
村上市スポーツ少年団 団員合計	540	504	36

（3）社会体育団体登録数（地域別）

令和3年10月1日 現在

種 目	村上	荒川	神林	朝日	山北	総 計
バレーボール	6	1	4	3	1	15
ソフトテニス	10	5				15
野球	6			2	2	10
ソフトバレーボール	2	5	2			9
卓球	6	2			1	9
ビーチボールバレー	5	1		2	1	9
バスケットボール	1		4		2	7
グラウンド・ゴルフ	5	1			1	7
スポレック	2	1		1	1	5
バドミントン	2	1	1		1	5
フットサル	3		1			4
硬式テニス	4					4
ゲートボール	1				2	3
ラージボール卓球	2					2
フォーマンテニス	1	1				2
太極拳	2					2
サッカー	1			1		2
ウォーキング	1	1				2
陸上競技				1		1
ミニテニス					1	1
フラダンス		1				1
ダンス	1					1
体操					1	1
ストレッチ体操	1					1
柔術	1					1
護身術	1					1
剣道					1	1
剣術	1					1
空手	1					1
居合道		1				1
和太鼓					1	1
スポーツ競技全般		1				1
総 計	66	22	12	10	16	126

※5人以上の構成員からなる市民団体

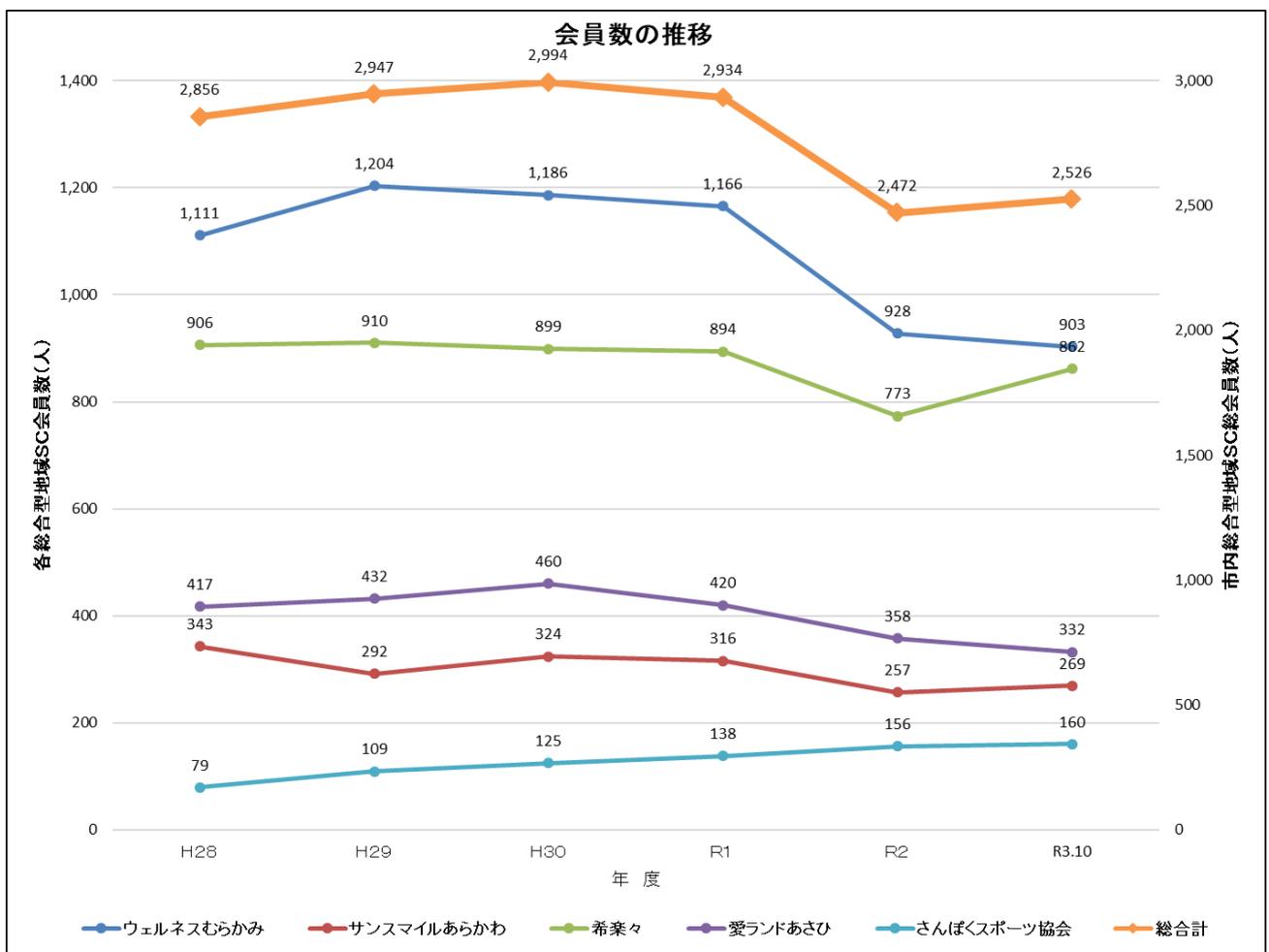
※スポーツ少年団は除く

※各団体において複数の種目を行っている場合は種目ごとに集計

（４）総合型地域スポーツクラブ会員数推移

令和3年10月1日 現在

	法人名	会員数					
		H28	H29	H30	R1	R2	R3.10
総合型地域スポーツクラブ	NPO法人総合型スポーツクラブウェルネスむらかみ	1,111	1,204	1,186	1,166	928	903
	NPO法人サンスマイルあらかわ	343	292	324	316	257	269
	NPO法人希楽々	906	910	899	894	773	862
	NPO法人総合型地域スポーツクラブ愛ランドあさひ	417	432	460	420	358	332
	NPO法人さんぼくスポーツ協会	79	109	125	138	156	160
	合計	2,856	2,947	2,994	2,934	2,472	2,526



3 スポーツ推進審議会諮問・答申書

村教生第2186号
令和3年3月12日

村上市スポーツ推進審議会
委員長 美濃 貞二 様

村上市教育委員会
教育長 遠藤 友春

村上市スポーツ施設整備計画の策定（改訂）について（諮問）

このことについて、村上市スポーツ推進審議会条例第2条の規定に基づき、下記理由を添えて諮問します。

【諮問理由】

「村上市スポーツ施設整備計画」は、村上市教育委員会が所管するスポーツ施設について、利用者の利便性の向上を図るとともに、一部劣化・老朽化が進んできている施設を安全・安心して利用することができるよう平成25年度～平成32年度（令和2年度）までの8年間を計画期間として施設の整備方針を定めたものです。

今回、本計画の計画期間が満了することから、人口減少や少子高齢化などの大きな社会情勢の変化を踏まえ、将来に向けた持続可能な施設のあり方について諮問するものです。

【ご意見いただきたい基本的考え方】

- ・スポーツ施設全体の整備の考え方
- ・個別施設における今後の方向性

令和3年10月18日

村上市教育委員会
教育長 遠藤 友春 様

村上市スポーツ推進審議会
委員長 美濃 貞二

村上市スポーツ施設整備計画の策定（改訂）について（答申）

令和3年3月12日付け村教生第2186号で諮問のあった事項について別紙のとおり答申いたします。

令和4年3月15日

村上市教育委員会
教育長 遠藤 友春 様

村上市スポーツ推進審議会
委員長 美濃 貞二

村上市スポーツ施設整備計画の策定（改訂）について（追加答申）

令和3年3月12日付け村教生第2186号で諮問のあった事項について別紙のとおり追加答申いたします。

村上市スポーツ推進審議会 答申書

令和3年10月18日

新たな「村上市スポーツ施設整備計画」の策定にあたっては、令和3年3月12日付での計画(案)とともに当審議会に諮問がなされました。

審議会では、施設の実態、これまでの利用実績、今後の利用予測、維持管理費の実状、経費予測などの資料提出を受け、2回にわたり慎重審議を重ねた結果、下記のとおり答申します。

記

1 「スポーツ施設全体の整備の考え方」について

スポーツ施設の整備は、市民にとってスポーツに親しみ健康で文化的な生活を得ることのできる重要な「場」の確保です。したがって、現状利用可能な施設については、必要な経費をかけつつ市民の利用を可能な限り低下させることのないような配慮が求められます。また、今後ますます進む高速交通化社会を見据えた施設配置も考える必要があります。

しかしながら、本市においても今後少子高齢化、人口減少、これらに伴うスポーツ施設利用者の減少、厳しい財政状況などが想定されます。

こうしたことを踏まえ、利用の更なる減少や経年劣化が進む場合は速やかに廃止、他施設への集約等を進めることが必要と考えます。

以上から、「第3章 スポーツ施設の整備の考え方」、「第4章 スポーツ施設の整備を進めるにあたって」についてはおおむね妥当なものと思います。

なお、グラウンドの「拠点施設」整備方針については、利用競技団体、指定管理者等との十分な協議を行うとともに、できるだけ早期に結論を出されるよう要望します。

2 「個別施設における今後の方向性」について

(1) 体育館

各地区拠点となる5(総合)体育館は、地区住民にとって身近な施設であるとともに、利用人数から見ても重要なスポーツ施設です。したがって、必要な改修を行いながら引き続き有効活用を図っていく方向性については妥当と考えます。

また、小体育館については、多くが旧小、中学校の体育館であることから耐用年数を経過し老朽化が進んでおり、本計画期間中できるだけ早期に検討を行うとともに、「廃止」「統合」等の方針を明確化し関係住民への説明を行ってください。

(2) グラウンド

現状維持の管理、供用継続の方向性についてはおおむね妥当なものと考えます。また、**※神林多目的グラウンドの「人工芝化」**については、前項で述べたとおり、十分な検討を行い、できるだけ早期に結論を出されるよう要望します。

※【神林多目的グラウンドの「人工芝化」について】の記載は、諮問・一次答申時点ではグラウンドの人工芝化について、拠点施設である神林多目的グラウンドを整備候補地としていた為です。現在、人工芝グラウンドの整備については、日本海沿岸東北自動車道及び新潟山形南部連絡道路の完成を見据え、荒川運動公園のさらなる活用を図れるよう、園内の多目的グラウンドの人工芝改修について検討しています。

(3) 野球場

現状維持の管理、当面の供用継続の整備の方向性については妥当と考えます。

(4) テニスコート

現状維持の管理、供用継続の整備の方向性については妥当と考えます。

なお、利用者数の極端に少なく推移する施設については、廃止することを検討してください。

(5) 弓道場

現状維持の管理、供用継続の整備の方向性については妥当と考えます。

(6) ゲートボール場

「神林ゲートボール場」を除き現状維持の管理、供用継続の整備の方向性については妥当と考えます。

なお、「神林ゲートボール場」については、利用実態がないことから早期の廃止と土地の他用途活用を検討してください。

(7) 公園

現状維持の管理、当面の供用継続の整備の方向性についてはおおむね妥当と考えますが、今後の方向性についてはできるだけ早期の検討が必要と考えます。

(8) プール

現状維持の管理、供用継続の整備の方向性については妥当と考えます。

今後、多額の改修費用が見込まれる際は、廃止も含め検討することが必要と考えます。

(9) スケートパーク

「スケートボードの聖地」と銘打って建設された施設としてふさわしい運営方針と利用計画を明確化するとともに、指定管理制度の導入に際しては、スケートパーク運営のノウハウをもった管理者の選定について十分な検討を行い、施設の有効活用を図ってください。

3 その他

現スポーツ施設の大半は5市町村合併に伴い引き継がれたものであり、多くが30年以上経過している施設であることから、早晩「建替え」「拠点化」「複合化」「新設」「廃止」などの明確な方針を打ち出す必要があります。

その際、スポーツ分野のみでなく、まちづくり、生涯学習、保健、防災等複合的な施設として集約化を図るなどを検討し進めていただきたい。

また、今回の審議に際し、多くの委員から貴重な意見、提言がなされました。これらを参考に本整備計画を進めていただきたい。

村上市スポーツ推進審議会 答申書(修正案に対する追加答申)

令和4年3月15日

本答申書は、一次答申後の計画（原案）の修正やパブリックコメントの実施を踏まえた修正案に対する追加答申です。

経過としては、去る令和3年10月18日付で答申書（一次答申）を提出し、これを受け担当部局において更なる検討を加えた結果、本年1月26日第3回スポーツ推進審議会において計画（原案）の修正案が示されました。

その場における各委員からの様々な意見やその後のパブリックコメントでの意見等を踏まえ、本日の審議会において最終計画案が示されました。

この間、当審議会における各種意見、市民からの意見等を受け、行政当局において真摯な検討協議を行い最終計画案が示されたことを多とするとともに、本日の審議を踏まえ下記の意見を添えて最終答申とします。

記

1 計画期間の変更について

本整備計画の計画期間を「令和3年度から令和8年度まで」を「令和4年度から令和8年度まで」とし令和3年度を「計画策定期間」とすることについては、令和4年度が本市上位計画である第3次村上市総合計画及び第3次村上市教育基本計画の初年度に当たることなどから妥当なものと判断します。

2 地域における主要施設の整備改修計画について

本計画期間内において順次改修整備を行うことにしている荒川、神林、朝日の総合体育館は、各地域における拠点となる施設であるとともに、防災ほか多面的な活用がなされる重要な施設です。改修に際しては、関係スポーツ団体や利用者の意見、要望等を聴取するなどして、可能な範囲で利便性、快適性の向上を図ってください。また、各地域の多目的グラウンドについては、引き続き適切な維持管理を行うとともに、荒川多目的グラウンドの人工芝整備については、将来性も踏まえ十分な検討の上、実行することを求めます。

3 その他

各地域、地区における小体育館をはじめとする多くのスポーツ施設については、それぞれの施設の危険度や利用率等を考慮すれば、廃止、他施設への集約はやむを得ないものと思いますが、地域特性、利用状況を的確に把握しながらスポーツ人口の減少につながらないよう適切な施設配置や運動機会の創出など検討をお願いします。

●お問い合わせ●

村上市教育委員会 生涯学習課 スポーツ推進室

〒958-0037 新潟県村上市瀬波温泉3丁目2番22号

TEL 0254-53-8802(直通) FAX 0254-53-8803